

討論



日本共産党議員団
議第3号三条市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
 現状ではA、B、C型それぞれの小規模事業は行われていないというところであるが、参入の道が開かれている以上今後のことも考え保育の質を担保するべきで、現状より後退する基準設定にはならない。また、高層階での保育施設設置は安全上心配であり反対。
議第6号三条市地域包括支援センターの人員等に関する基準を定める条例の制定について
 地域包括支援センターは、介護保険法で「市町村が設置主体となり、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員等を配置して、3職種のチームアプローチにより住民の健康の保持、生活の安定のために必要な援助を行う」とこととされている。
 しかし、栄地区の現状は3職種のうち必要な援助を言いながら2人体制だ。現状を改善せず、さらに削減することは業務低下につながる。また、この条例が制定されると下田地域は3人から2人へ減員となる。管轄地域の面積の広さ、豪雪地帯という特殊性もあり、サービスの後退が懸念されることから反対。

会派所属議員

| | | | | | |
|----------|-----------------|---------------|----------------|-------|------|
| 自由クラブ | ○久住 久俊 武石 栄二 | 佐藤 和雄 森山 昭 | 下村 喜作 野崎 久雄 | 阿部銀次郎 | 熊倉 均 |
| 新しい風 | ○名古屋 豊 河原井拓也 | 杉井 旬 | 岡田 竜一 | 藤田 博史 | 酒井 健 |
| 自民クラブ | ○西川 重則 | 横山 一雄 | 佐藤 宗司 | 山田 富義 | |
| 日本共産党議員団 | ○小林 誠 | 武藤 元美 | 坂井 良永 | | |
| 公明党議員団 | ○野崎 正志 | 笹川 信子 | | | |
| 新政クラブ | ○高坂登志郎 | 長橋 一弘 | | | |
| 無所属 | 伊藤 得三 | | | | |

※○：会派の代表者

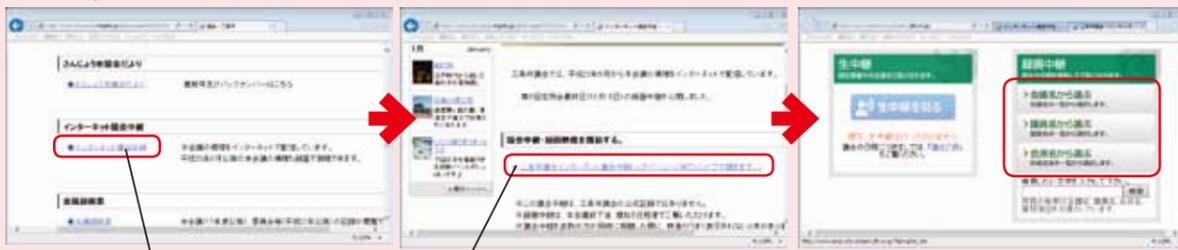


インターネットで市議会の模様を配信しています

定例会や臨時会の本会議の様子は、録画中継でご覧いただけます。
 なお、録画中継は正式な会議録の公開前に、本会議での議員や市長等の発言を動画で配信するものです。

視聴方法

三条市ホームページの **市議会のページへ** をクリック
 (三条市ホームページのアドレスは <http://www.city.sanjo.niigata.jp/> です。)



さらに **インターネット 議会中継** **三条市議会インターネット議会中継トップページへ** をクリック

視聴したい会議を検索してご覧ください。(検索は会議名、議員名、会派から選ぶことができます。)

市政の？を
問いました



大綱質疑

12月定例会では、2会派が大綱質疑を行いました。

議第2号、議第3号、議第4号
消費増税の先送りの影響は。また、民間保育園の保育士の環境はどう認識しているか。

問 国より平成27年4月に施行する方針に変わらぬと連絡があった。現在、保育士等処遇改善臨時特別事業が創設され、恒常的な保育士の処遇改善が図られるものと考えている。

議第5号
独自基準を設けた効果は。

問 独自基準を設けた効果は。

答 暴力団の排除規定や文書の保存年限などの独自基準を定め、サービス向上、不利益防止が図られる。

議第6号

問 地域包括支援センターに独自基準を設けた理由は。

答 省令で定めていない第1号被保険者6000人を超える地域包括支援センターが3カ所あるため、支援が十分行き届くように基準を設けた。

議第7号

問 吉ヶ平山荘の取り扱いは。近年野生動物の出没が頻繁で、キャンプ場の安全性はどうか。

答 吉ヶ平山荘は、避難小屋の機能を含む山小屋。安全対策として注意喚起看板の設置や衛星電話を設置する予定。

議第12号

問 三条市勤労福祉会館の跡地利用は。

答 解体後、利用方法がなければ売却の方向で検討していく。

議第13号

問 指定管理者の指定に公募の選択肢はなかったのか。

答 経験、実績、施設の特長や機能を生かした運営ができると判断し、非公募とした。

議第16号

問 雨水貯留槽設置の減災効果とその効果の範囲はどうか。

答 下須頃、須頃二丁目地区の国道8号と信濃川堤防間において、30センチの湛水深の低減が図られる見込み。

議第19号

問 ふるさと三条応援寄附金は目標に達しているか。

答 11月までの累計で3146件、4826万3100円と1ヶ月300件、300万円の目標を大きく上回っている。

問 しかけ絵本日本一プロジェクトについて、クラウドファンディングと蔵書数の目標達成は可能か。

答 合計で59万7000円の申し込みがあった。現在の寄付の合計は99万円となり、新規購入と合わせ約780冊となる見込み。

問 新最終処分場の調査費用が計上された。この調査結果によっては用地の再検討はあるのか。

答 現地の平面や縦断の状況を詳細に把握し、建設の基礎資料とする。地質調査の結果に基づき、建物の配置や構造について判断したい。